

## 【学年・教科・単元名】

5年生 国語科 「みんなにおすすめの本を紹介しよう ～広がる読書の世界～」

## 【経緯】

子供たちは、それぞれの生活の中でいろんな本と出合っている。そして、これからも様々な本と出合う。本との出会い方は様々あるが、自分がこれまでどんな本と出合ってきたか、友達がどんな本を読んでいるかを知ること、自分の好きな本の傾向を知り、新しい本と出会い、読書の世界を広げてほしい。友達がどんな本を読んでいるのか興味をもち、紹介し合う中で、もっと友達のことを知ってほしいと考えた。

## 【取組の実際】

### ①単元序盤

これまで出合ってきた本の中から、右図のように「わたしをつくるこの5冊」を選び、まとめる学びを設定した。その中で、友達はどんな本を読んでいるのかという問いが生まれた。

「ビブリオバトル」という本の紹介

の仕方を示し、やってみることを提案した。(詳しくは、[知的書評合戦ビブリオバトル公式サイト](#)をご参照ください。)



### ②単元中盤

各クラス8班3～4人ずつで、おすすめの本を紹介し合った。1人5分間で本を紹介し、その後2分間質問タイムを設けた。各クラス2人ずつ代表者を決定し、学年で最も読んでみたい本を決定していった。

質問タイムでは、「どこでこの本と出合ったのか」「登場人物のどこにひかれたのか」などの質問が出て、あっという間の時間となった。



## 【取り組み後の子どもたちの姿】

○友達が紹介した本を読み、その本について話し合う子供の姿があった。

○ビブリオバトルを通して、様々な本と出会い、友達のおすすめするポイントも様々だということに気付いていた。

○学年で選ばれた本を紹介した4人を表彰したいという子どもが現れ、表彰式を行った。

